いわき平ロータリークラブ週報

2530

創立 1953.6.18　承認 1953.6.29

http://iwakitaira-rc.jp/

■ 事 務 局 ／ 福島県いわき市平字白銀町 4-13 不二屋第二ビル２F　(0246) 25-3000
■ 例 会 場 ／ いわきワシントンホテル椿山荘　(0246) 35-3000
■ 例 会 日 ／ 毎週木曜日 p.m.12:30 ～ 13:30

会長：野沢　達也　幹事：鈴木　雄大　発行：会報・広報委員会

第 3280 例会（17号）　2022 年 11 月 10 日（木）晴

会員卓話 SPEECH

いわき平ロータリークラブ会長
並木社長

野　沢　達　也 会員

先月末からの福島民報、民友の新聞報道、そして、いわき民報での社告をご覧になって、平ロータリークラブの会員の皆様には多大なるご心配をおかけしました。

今日、この場をお借りして、私の言葉でその経緯を説明したいと思っています。

この話は、私の子供のころから始まります。昭和 21 年に創設されたいわき民報は、私の祖父、武蔵が創設した新聞社です。私は、自宅が会社と同じだったこともあると思いますが、小さいころから、「３代目」と言われ続けてきました。私はそれが嫌で嫌で仕方がありませんでした。自分の人生がどうして決められてしまうのだろうと思ったからです。せめて大学は自分のいきたいところというわがままを言いましたが、その時点でも、子供のころからの思いに変わりありませんでした。しかし、しかれた線路に乗ったほうが楽だという誘惑には勝てなかったこともあることは決して否めませんが、大学卒業後、名古屋の地方紙に就職し、平成３年にいわき民報に就職することになりました。

当時はまだ独身でしたが、のちに所帯を持ち、子供ができても、「４代目」と言われることは無いようにと心に決めていたのです。世襲は私の代で終わりにしようと決めていたのです。つまりその時から、いわき民報の終焉というか、私の後をどうするかということを考えるようになったのです。

時代は、昭和から平成に変わり、取り巻く環境も激変しました。特にマスコミを取り巻く環境は、電波媒体から、ネット社会へと変遷している時代であり、我々新聞もそれに対応しなくてはいけない状況にありました。それには莫大な投資が必要であり、体力のない「地域のマスコミ」にはそれを越えられない大きな壁でもありました。

さらに、東日本大震災が追い打ちをかけます。原発事故による、１週間の休刊。このことはたった１週間ではありましたが、新聞経営に与えた損害は想像をはるかに超えるものでした。そのころから、いわき民報の行く末を真剣に考えるようになったのです。

本社のあった並木通り地区に再開発の話が来たのが、2013 年です。私はこれを機にいわき民報の将来を誰かに託すのか、清算するのか、同時に模索することになりました。最終的には、皆さんが報道で目にしたように、いわき民報社を２分割するという決断をすることになります。

まず、いわき民報社を、「並木」と、社名変更し、所在地も今の第二工場の２階に移し、私以外の全社員を解雇します。同時に新しく専務の鈴木淳が社長となり「いわき民報社」を設立するというものです。

分割に当たっては、所有する不動産を売却し、負債を清算したのです。それは分割前の、今となっては、旧いわき民報の時に行ったものです。新いわき民報社には新聞発行権を移譲したというわけです。

いわき民報の、新聞発行を「新いわき民報社」、不動産業として「並木」が行うという報道がなされました。確かに再開発で権利変換された資産等は「並木」に残りますから、不動産取引業がメインになることは間違いありませんが、今までのノウハウを生かした、メディア関連への参入も視野に入れています。

本来であれば不動産の売却で負債をすべて清算する計画でありましたが、負債が残り、思うようにはいかなかったのが読みの甘さでもあり、経営者として失格と思わざるを得ません。ただ、残った負債と、資産のバランスは適正に保たれており、今後の経営に支障をきたすことはないと考えています。

いきなりの会社分割の報道で、「野沢は新聞を捨てたのか？」「再開発で莫大な利益が出たから？」そんな声が聞こえてきそうですが決してそんなことはありません。ローカル新聞であれ、地域の言ってみれば「公器」を絶やすわけにはいかない。辞めるのは簡単なことですが今まで 76 年間培ってきたその思いを絶やすわけにはいかなかったのです。

その思いは、新「いわき民報」の社員に引き継がれます。悩みに悩んだ末の決断だったということをご理解いただきたいと思っています。

今後とも「いわき民報」をよろしくお願いいたします。

「出席はロータリアンの３大義務の１つです」

司会：鈴木雄大幹事

〔点鐘・ロータリーソング（我らの生業）・ロータリーの目的（佐々木貢一会員）・４つのテスト（河口利夫会員）〕

佐々木貢一会員

河口利夫会員

★ 結婚祝

関口 武司さん
（11月８日）

志賀 康朗さん
（11月10日）

渡邊 有さん
（11月19日）

◆会長挨拶ならびに報告

９日に親睦ゴルフコンペを開催しました。今後も親睦の在り方について検討していきます。

◆幹　事　報　告

○いわき勿来ロータリークラブから会報が届いています。

◆委員会報告・会員報告

◆出席委員会（今成俊克委員長）

例会日	基本会員数	出席者	メーキャップ数
11 月 10 日	51 名	33 名	—

◆ロータリー財団委員会（代理・関口武司会員）

関口武司さん、八幡恭朗さん、渡邊有さん、飯野光世さん、佐々木貢一さん、有賀行秀さん、阿部弘行さん、松﨑勉さん。　以上８件

◆米山記念奨学会委員会（八幡恭朗委員長）

関口武司さん、八幡恭朗さん、渡邊有さん、飯野光世さん、佐々木貢一さん、有賀行秀さん、阿部弘行さん。
以上７件

◆社会奉仕委員会（三瓶和秀委員長）

海岸林再生活動が12月４日に行われます。ふるってご参加ください。

◆親睦活動委員会（小野寺順正委員長）

９日に小名浜カントリー倶楽部で９人が参加し、ゴルフコンペを開きました。優勝は野沢達也会長、準優勝は志賀康朗会員でした。小野寺委員長から参加者に賞品が手渡されました。

小野寺委員長からトロフィーなどを受ける野沢会長

快晴のもと技術を競った参加者

◆スマイルボックス委員会（黒須幸雄副委員長）

♥**関口武司**さん（すばらしい、いわきFCおめでとう。結婚祝ありがとうございます。52年かな？）♥**勝田博志**さん（結婚祝ありがとうございます。昔の事で何回になるか忘れました）♥**渡邊有**さん（結婚祝ありがとうございます。22年になります）♥**野沢達也**さん（昨日のロータリーコンペ、ハンデにめぐまれたようです）♥**有賀行秀**さん（野沢会長卓話よろしくお願いいたします）♥**松﨑勉**さん（卓話よろしく）♥**鈴木東雄**さん（卓話残念、早退します）♥**八幡恭朗**さん（野沢会長卓話よろしくお願いします）♥**飯野光世**さん（野沢会長の卓話楽しみにしてます）♥**佐々木貢一**さん（野沢会長卓話よろしくお願いします）♥**中村将之**さん（会長卓話宜しくお願いします）♥**松崎浩**さん（野沢会長卓話楽しみにしています）♥**大鳥俊威**さん（久し振りの参加です。宜しくお願い致します）♥**小野寺順正**さん（昨日は、ロータリーゴルフコンペお疲れ様でした。次回も、皆様の参加をおまちしています。ありがとうございます）
以上14名

★本日の例会案内　11月24日（木）12：30～
　第３回クラブ協議会
　　お食事メニュー＝鯖の味噌煮込み

★次回の例会案内　12月１日（木）12：30～
　年次総会
　　お食事メニュー＝和風おろしハンバーグ

会報・広報委員会　円谷真路　加賀広美　岡田健太郎